

(2) 津波波源モデル・震源断層モデルの構築

津波堆積物の調査

担当：卜部厚志(新潟大学)

福井県内での津波堆積物調査(2013年度)

- 地層定方位抜取調査(スライサー)

高浜・菌部, 和田(9地点)

美浜・坂尻(2地点)

- ボーリング調査

小浜・堅海, 高浜・菌部など

- ハンドボーリング調査

高浜・菌部, 敦賀・杉津など

- 海岸露頭調査

三国・安島岬など

津波による堆積物が残存可能な地形・地質環境の選択

2013年度の調査: 福井県地域

- 地層定方位採取装置
- ボーリング(ロータリー)
- 簡易ボーリング
- 海岸露頭

○1586年天正地震と若狭での津波被害？

猪ヶ池(既存調査)

E-IG-2: 約1000-1500年前: 崩壊

E-IG-7: 約5300-5600年前: 津波



地層定方位採取装置(ライナー)

- ・定方位で地層を採取
砂層の供給方向がわかる
- ・観察面が大きい
内部構造や浸食などが観察しやすい



5mのサンプラー

2013年度の調査：福井県地域 高浜・菌部地区



25 × 20cmのサンプル

サンプラー

2013年度の調査：福井県地域 高浜・菌部地区

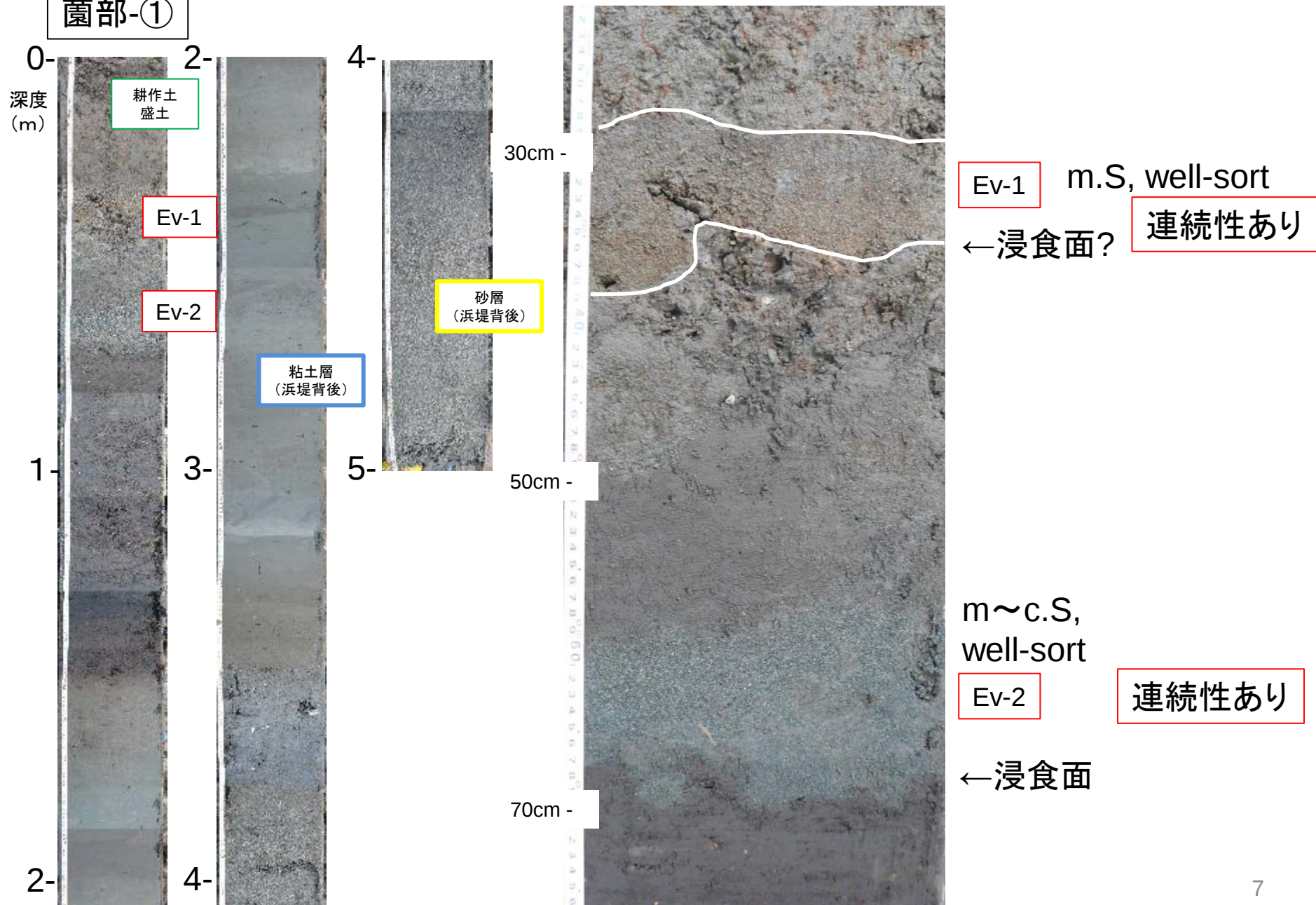
現在の地形は標高5m程度の浜堤が発達
浜堤背後は標高2m程度の低湿地

浜堤(約350m)



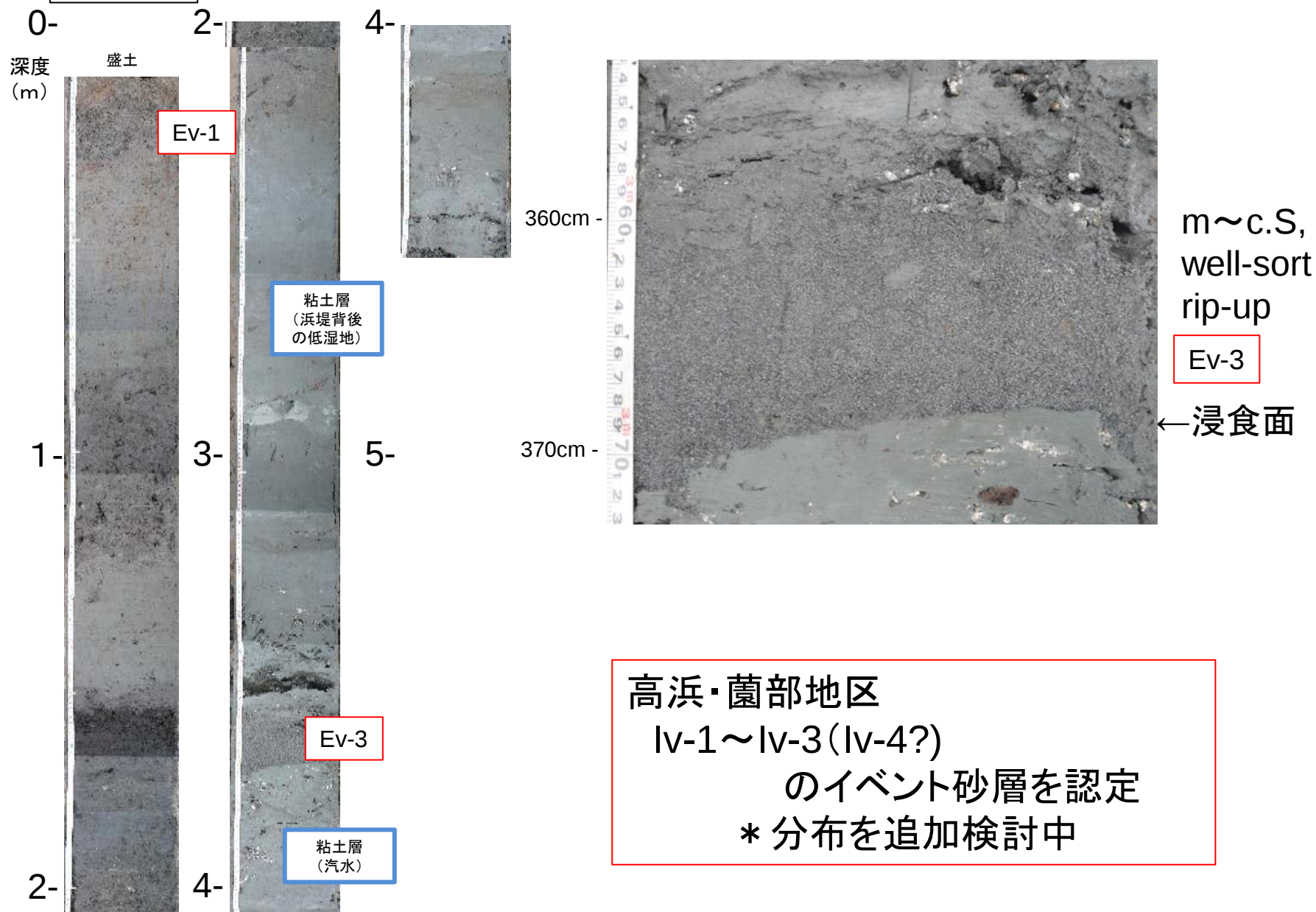
2013年度の調査: 福井県地域 高浜・菌部地区

菌部-①



2013年度の調査: 福井県地域 高浜・菌部地区

菌部-⑤



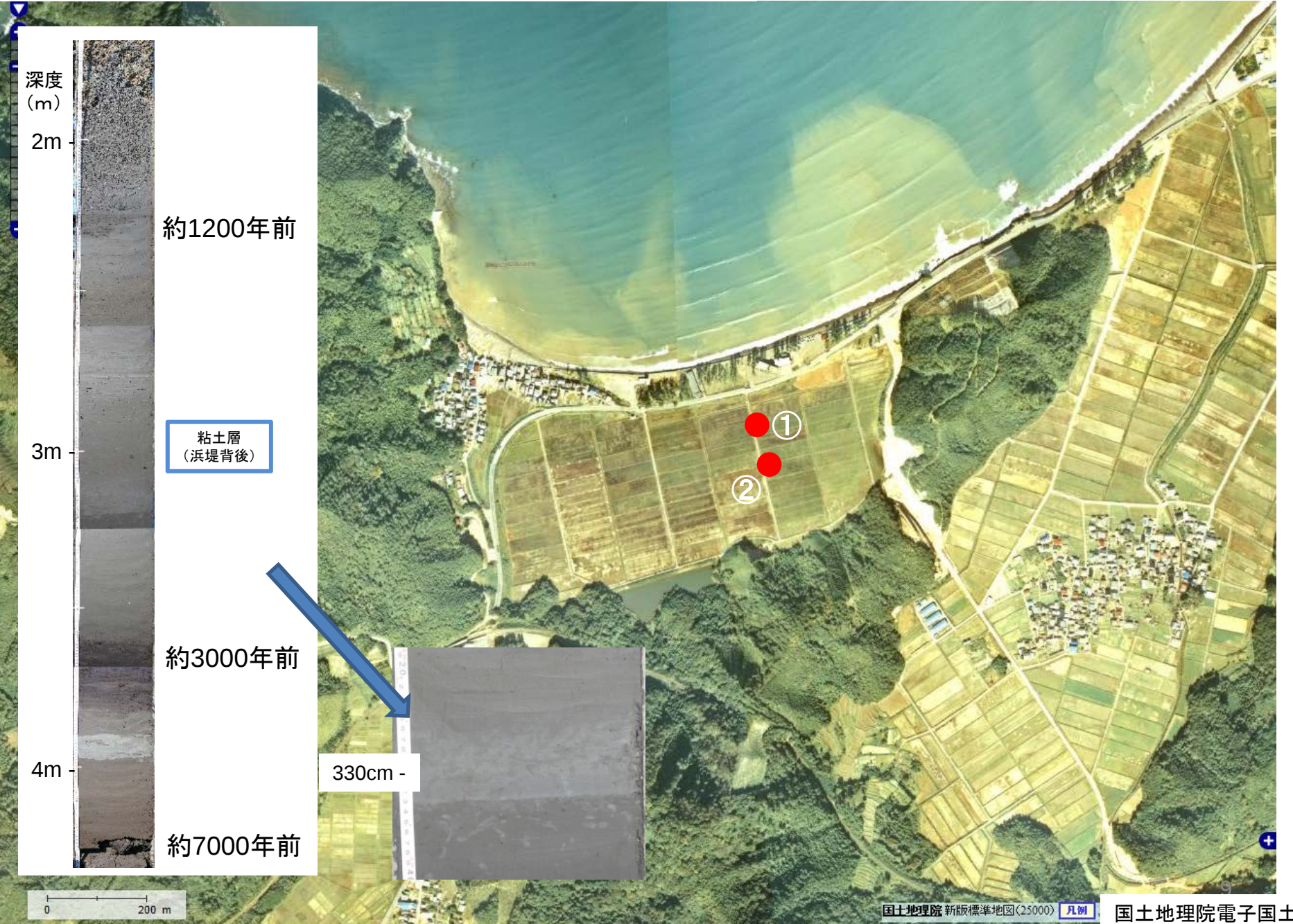
高浜・菌部地区

lv-1~lv-3 (lv-4?)

のイベント砂層を認定

* 分布を追加検討中

2013年度の調査: 福井県地域 美浜・坂尻地区



福井県内での津波堆積物調査(2013年度)

- 約5000～6000年前以降に, 3(4?)回のイベント堆積物がある

- コアの詳細解析

- ローカルなエリアでのイベント堆積物の分布と供給方向の検討

- イベント堆積物の広域的な対比の検討

➤ 隣県(能登半島西岸)での検討(2014年度)